

CROSS POINT

時間と空間の
交差点。
クロスポイント

「郡山埋文ニュース」から 「CROSS POINT」へ

昭和62年6月から178回に
わたってお届けしてきました
発掘調査の情報誌

「郡山埋文ニュース」は今回から
「CROSS POINT」と名称を変え、年4回(4月・7月・10月・1月)の発行となります。

このタイトルは、土に埋もれた時間と空間の交差点を意味しています。みなさんも、
謎の多い「CROSS POINT」に旅をしてみませんか。



キャラクター紹介



各号で中心となる
遺跡紹介の
コーナーに登場
します。



用語の解説や
一口メモなどの
コーナーで
登場します。



質問と、
その答えの
コーナーで
登場します

埋もれていた桃山時代の大名屋敷、出現！



守山城跡

もり やま じょう あと

守山城跡は、中世から近世の初め頃にかけて使われていた城です。中世には三春城主の田村氏、近世の初め頃には会津若松城主の蒲生氏や上杉氏の支配下にあり、その家臣が城主でした。今回調査したのは近世の初め頃のものです。



石垣の上は2メートル以上も盛り土され、建物などはその上にあります。



関係する施設や、一面に石を敷いてつくられた倉庫などがみつかりました。

出土した遺物には、中国から輸入された陶磁器、愛知県の瀬戸で焼かれた茶碗、滋賀県の信楽や岡山県の備前などといった名だたる産地の焼き物が多く、この屋敷に暮らした人物の生活が垣間見られます。

また、城が使われなくなったときに、屋敷が入念に壊されていることもわかりました。このような行為を破城といい、郡山市西田町にある木村館跡をはじめ、全国各地の城跡で確認されています。この破城が行なわれた理由を解明することが課題の1つです。



一面に石が敷かれた礎石建物。各地の事例から火薬などを入れた倉庫とみられる。



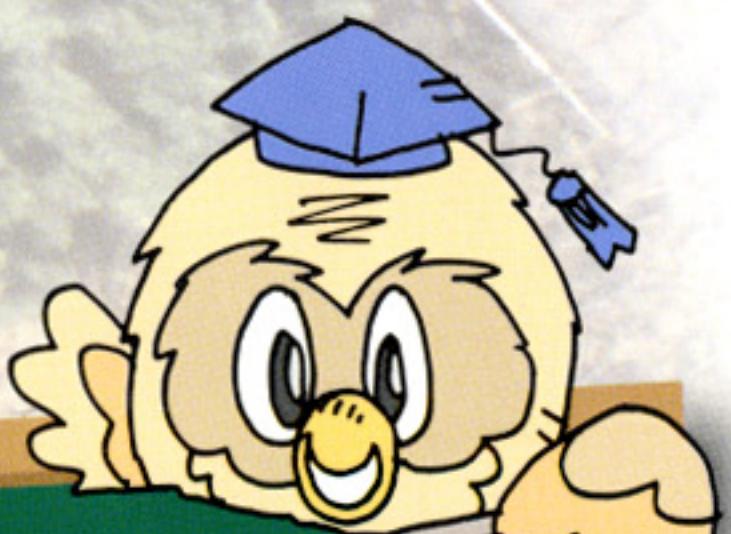
破城のときに埋められた井戸。



石を積んでつくられた排水用の溝。



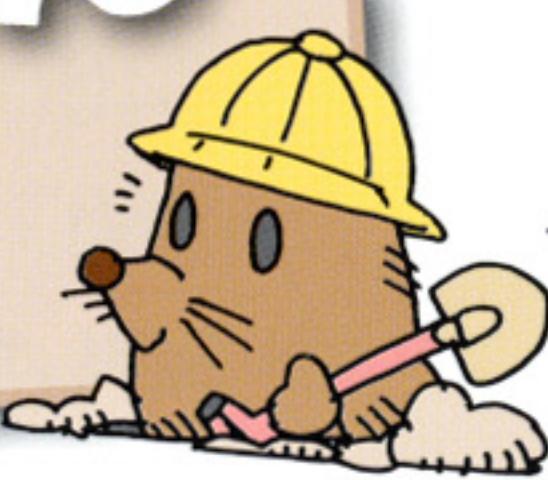
郡山市田村町の守山城跡から、今から約400年前、豊臣秀吉や徳川家康が活躍していた頃の大名屋敷がみつかりました。建物や排水用の溝などに石を多用する立派なものです。このような屋敷は、郡山市内では初めての発見です。調査したのは屋敷のごく一部ですが、井戸や竈といった台所



陶磁器	陶器と磁器のこと。 陶器は土を焼いて作り、磁器は粉状にした石を焼いて作る。陶器より磁器の方が薄く、硬い。
破城	故意に城を壊すこと。城が使えなくなったことを周囲に示すために行なわれた。その多くは敵対勢力や上位権力による。
礎石建物	柱を石に据えて立てる建物のこと。当時は、地面に掘った穴に柱を据える掘立柱建物が一般的であった。

まいぶん 掲示板

REPORT & INFORMATION



平成14年度の発掘調査が始まります。

現在発掘調査中!又は新たな発掘調査地区は以下の通りです。
新しい発見があるかもしれません。ご期待下さい。

●大安場古墳群

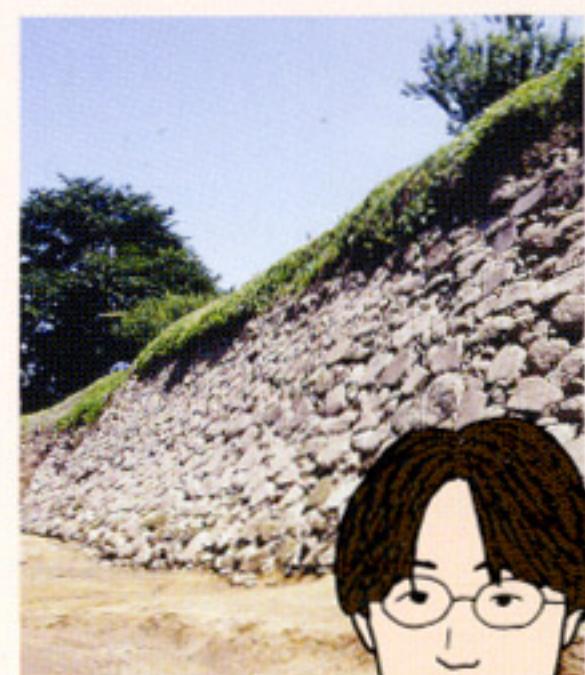


東北地方最大の前方後方墳です。これまでの調査で、
腕輪形石製品・大刀・槍などの副葬品が発見されました。
今年は主に前方部の調査を行ないます。

担当 柳沼 賢治

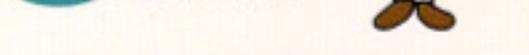


●守山城跡



桃山時代のお城で、立派な石垣が今も残っています。昨年から二の
丸の調査を現在行なっております。

担当 堀内 和孝



●荒井猫田遺跡

鎌倉時代から室町時代にかけて栄えた
町跡です。『奥の大道』(鎌倉から平泉に
通じる)と考えられる道跡の発見や、た
くさんの出土品から中世の郡山の様子
がわかつてきました。



ここでは紹介しきれない
発掘現場もあるゾ!

●その他、市内数ヶ所予定しています。



クロスポイント Vol.1

■発行・編集／財団法人 郡山市埋蔵文化財発掘調査事業団
〒963-8871 郡山市本町一丁目20番22号
TEL.024-934-8358 FAX.024-938-3030

■発行日／平成14年5月31日

第8回 市内遺跡 発掘調査成果展

発掘調査の成果を一堂に
展示いたします。

また、体験コーナーでは本物の土器や石
器に触ってみませんか?

期 日／平成14年7月27日(土)
～8月4日(日)※月曜日は休館
場 所／郡山市民文化センター
1階展示室



編集部より

○事業団では、「郡山ふるさと考古資料展示室」を併設しています。



市内の発掘調査で出土した縄文土器や
土師器、石器を展示しています。

●開館時間

午前9時～午後4時(土日・祝祭日は休館)

○キャラクター・ネーミング募集!

「CROSS POINT」の中でみなさんをご案内する
キャラクターの名前を募集しています。



また、発掘調査事業団あてのご意見、ご要望、質問
等もどんどんお寄せください。

